

2026年3月9日  
朝日放送グループホールディングス株式会社  
朝日放送テレビ株式会社

## 「文化財防災アクション」に共創パートナーとして参画

朝日放送グループホールディングス株式会社(本社：大阪市福島区、代表取締役社長：西出将之)と、朝日放送テレビ株式会社(本社：大阪市福島区、代表取締役社長：今村俊昭)は、朝日新聞社が進める「文化財防災アクション」に参画することをお知らせいたします。

「文化財防災アクション」は朝日新聞社が文化庁、国立文化財機構とともに、頻発する自然災害や火災から官民が連携して文化財を守る目的で本年1月にスタートしたプロジェクトです。

本プロジェクトの活動内容は、朝日放送グループのマテリアリティである「輝く地域づくりに貢献する」や、朝日放送信条「地域社会と文化の向上につくす」にもつながるものであり、当グループとしても取り組むべき意義が高いプロジェクトと捉え、共創パートナーとして参画することにいたしました。

防災意識の啓発は当グループの重要な使命であり、昨年9月には大阪・関西万博会場で防災イベントを主催するなど、これまでも積極的に取り組んできました。この度の本プロジェクトへの参画により、防災への取り組みをより一層強化していきます。

### ▼文化財防災アクションとは

頻発する自然災害や火災から官民が連携して文化財を未来へ継承するため、災害による文化財の被害を最小限に抑え、被災しても速やかに復旧・復興できる社会を目指すプロジェクトとして2026年1月26日スタート。「文化財防災の支援・協力」「普及・啓発」「人材育成」などを活動の柱とする。

「文化財防災の支援・協力」の象徴的な取り組みである「法隆寺みらいプロジェクト」では、1949年の火災で焼損した法隆寺金堂壁画を保存する収蔵庫を一般公開できる形に改修する準備を進めている。

以上